

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371401288
事業所名	グループホーム 名古屋鳴海の家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会の清掃活動に参加したり、中学生の体験学習の受け入れをしている。ホームの夏まつりを見に来た町内の人や、看護学生が飛び込みでボランティアに来て介護の仕事を手伝ってもらった。また、夏まつりを見に来た町内の人が入居に至った場合もある。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	年6回開催され、民生委員や地域住民やいきいき支援センター職員などの参加がある。出席者の地域住民より、入居条件についての質問があり詳しく説明している。また、ホームの10周年の行事の内容について、出席者からも案をもらったりしている。ケアプランについての質問もあり、自立支援に力を入れているので編物をしている人や、歩くことが出来るようになった人の例を話している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	名古屋市の事業の一環である、高齢者見守り協力事業所の見守り隊の登録事業所となっている。それにより民生委員から情報を得て、地域の独居の家に顔を出して安全を確認している。また、緑区の介護フェアや事業者連絡協議会に参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族には月に1度は請求書を取りに来訪してもらっているので、その折に状況を話したり要望など聞いている。受診の付き添いを頼まれて、乗車時に家族だけでは難しい人もいたので付き添うようになった。毎月のホームだよりに、個人の最近の様子を職員が手書きして送付している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎				